

水プロ | 1月10日 | 参加者：15名

自然災害と大規模事故で年が明け、目が醒める思い出したが、皆さんはいかがお過ごしでしたでしょうか。

さて、新年最初の水プロでしたが、15名の会員が元気な顔を見せてくれました。また、年末に「株式会社自然素材生活」という愛知の会社から当会に10万円の寄付をいただいたので朝会にて報告させていただきました。

早速活動へ。棚田の溜池から田んぼに水が出ない状況なので、溜池の浚渫を行いました。もちろん手作業です。



▲土砂をバケツリレー

作業の甲斐あり、右の写真の通り田んぼへ水が供給できるようになりました。

さらに、田んぼの水路にも土砂が溜まっているのでこれも綺麗に攪きました。これで、田んぼへの水も一安心ですが、肝心の雨が降らないのが悩みです。

またまた、新しい施設が棟梁を中心に建設中です。



▲溜池から供給される水



▲水路の保全をする女性会員



▲大規模建造物?!



▲整備された森は綺麗です

水プロ | 1月17日 | 参加者：11名



▲氷結した北洞溜池

昨日からの厳しい冷え込みで北洞溜池はほぼ氷結。しかし、次第に気温も上がりお昼頃にはポカポカ陽気となりました。

水曜日だというのに、賑やかな子供達の声が聞こえてきました。森のようちえん関連の研修会が開かれ、岐阜市方面から多数の保育関係者が「我田の森」に集まりました。また、この日、見学に来ていただいた女性。入会していただきました！新しい仲間が増えました。



▲森のようちえん大集合

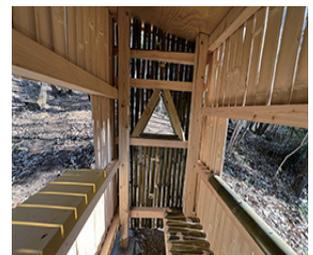


▲溜池浚渫

さて、活動は先週に続き2回目、溜池の浚渫です。その土砂を林道の補修に活用しましたが、しばらく泥んこの状態です。次の例会で椎茸原木採りを行う予定なので笹狩りと伐採木のマーキングをしました。また、仮称アドベンチャーパークの構造物もほぼほぼ完成。



▲新構造物（名前はまだない）



▲中から見た感じ（わびさびの世界）

岐阜県フォーラム | 1月23日 | 参加者：1名

岐阜県及び岐阜県農地・水・環境保全推進協議会が主催する「農地・水保全フォーラム」が大垣市情報工房 スイックホールで開催されました。リアル会場以外にオンラインでも繋がり、岐阜県全体で800名が参加したという大規模なフォーラム。このフォーラムに、事例発表として里山クラブ可児から広報の柿元が講師として招かれ発表を行いました。その他の講演者は、新潟大学の先生による「田んぼダムについて」と、郡上市役所から「トラブル事例」の発表がありました。



▲リアル会場には80名の参加者



▲里山クラブ可児の事例発表



▲立派な会場は大垣市の施設

講演内容についてご意見をいただきましたので、抜粋して紹介させていただきます。

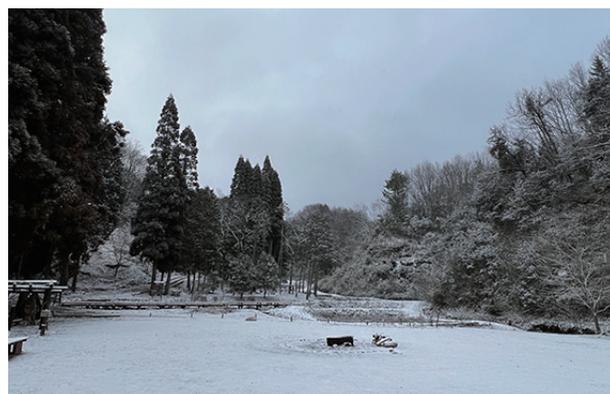
- ・素晴らしい活動を聞いた。・活動事例の発表が非常に良かった。この活動を多面的活動の中でぜひヒントにしたい。・環境学習で子供さんに良いと思った。・長年にわたって活動が続いていることが素晴らしい。・一度見てみたいと思います。・田んぼに水を張ったままで稲刈りはできるのか。生物のためだとか。木を切ったり水路を作ったり皆さんの協力がすごい。・すごい発表が聞けてよかったです。・楽しく作業をされていてよかったです、私たちもそのようになれるといいな。・アイデアが続々と出てきてモチベーション高く取り組んでいること。・会報、Youtube、Website など広報活動にも続々して精力的に取り組んでいること。・大人から小人まで対象に自然を利用し、楽しく学べる良い活動

ですね。・環境活動を地域に広げるべく検討に結び付けていきたいと思った。・荒廃した里山を整備された活動内容が参考になった。・先駆的な活動。とてもよい取り組みがよかった。・そこにしかない自然を活用しての活動の1つとして可能性が広がる1つの方向として参考になった。・活動を通じて大人～小人まで皆が和気あいあいと取り組む作業を楽しみながら活動出来るのが素晴らしいと思った。今後、興味を持った団体等へ照会していきたい。・面白そう見学したいです「えなの森」と似ています。

発表を評価していただいたコメントが多く、改めて「我田の森」の魅力をみいだした思いです。

水プロ | 1月24日 | 参加者：9名

大雪の予報にもめげず9名もの参加者。まったりと管理棟で過ごしていたが、佐久間会員が、だるまストーブで防災食の「米粉で黒糖ういろろ」を試作しました。これが美味しかったです！



▲雪景色の我田の森



▲管理棟でまったり



▲湯せんして作った黒糖ういろろ

まったりしていても、雪が小降りになるとムズムズ動き出すのが里山クラブの面々。高枝切りの鋸の試し切りだといいつつ、ついつい本気の作業に突入。ドラム缶風呂脇のヒノキの枝がすっきりと刈られましたとさ。



▲高枝切りに挑む

例会 | 1月28日 | 参加者：20名

今年最初の例会からエンジン全開、チェーンソーのエンジンもフル回転。という訳で、本日作業は、コナラを伐採して椎茸の原木作りです。



▲ホダ木にちょうど良いコナラを伐倒する



▲小枝はその場でチップパーに



▲人手が多いと伐倒も捗ります

それでも 15 名で伐採やチップパー処理をするので、午前中には原木採りは終了、120 本以上の原木を作ることができました。女子会の面々は、スイセンの球根植えや畑仕事です。美味しそうな大根や白菜が収穫されました。

午後からは、原木の運び出しや環境フェアの準備に汗を流しました。

■令和6年1月度の我田の森への入山人数

- | | |
|---------------------------|------------------|
| 1. 里山クラブ可児会員 | 68人 (累積：969人) |
| 2. 自然育児こどもの庭 | 140人 (累積：1,400人) |
| 3. 講座 (無し) | 0人 (累積：154人) |
| 4. 行事 (無し) | 0人 (累積：72人) |
| 5. 外部団体 (オカリナの会) | 0人 (累積：128人) |
| 6. 見学者等 (現場研修交流会・見学者・市役所) | 23人 (累積：58人) |

令和5年度の累積入山人数：2,781人

■令和6年2月度の活動予定

- 例会：18日(日)、25日(日)
マツタケ松林の整備(松くい虫にやられた松の伐採・搬出)、クリの木の剪定、危険木の処理他
- 水プロ：7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日(水)
水路の堆積土砂の除去、畦の水漏れ防止、日照改善の為の除伐他
- 講座：無し
- 行事：環境フェスタ【準備17日(土)13時~/当日18日(日)8時30分~ 於：広見地区センター】

水プロ | 1月30日 | 参加者：13名

この日は、雲も厚く冬模様の天候。にもかかわらず先週入会された女性会員が早速参加してくれました。

電柵の通電をチェックする機器を導入し、点検しました。電柵ゲートも2箇所交換です。イノシシに荒らされた田んぼの畔を補修しました。イノシシ君には大人しくしていてくれるのを願うばかりです。アドベンチャーランドは98%完成、次号で案内いたしますね。



▲電柵のチェックと畔の補修



▲畔の補修は土木作業!

現場研修交流会 | 1月17日 | 参加者：20名

岐阜県内で自然保育に取り組む公立保育園、認定こども園、森のようちえんの保育者や保育科の学生などが参加し、自然環境を活かした保育について学ぶ会が開催されました。



▲斜面を滑って遊ぶ園児たち

参加者は、我田の森の広さに驚かれ、子どもたちが過ごすのに、程よく整備された素晴らしい環境だとの声をいただきました。また、子どもたちが遊具のない自然環境のなかで、次々と遊びを生み出していく様子に目を見張られていました。

(こどもの庭 園田)